

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 基礎資料収集と咬合再構成

演者名 町田宗一郎

日 付 2010年09月28日

keywords

1. 中心位
2. 咬合再構成
3. Basic data gathering
- 4.

抄 録

昨年の4月より東京SJCDベーシックコースに1年間通い、インプラント、補綴ペリオなどトータル的に歯科を勉強させて頂きました。

歯科治療を行う際に、一口腔単位で捉え、ゴールを見据えた上で治療計画を立案していくことが重要であることを痛感いたしました。

全顎的な治療をおこなっていく上で、正確な基礎資料の収集 (Basic data gathering) を行い、問題点を抽出し、その患者に対し様々な治療分野を統合させ (Multi-disciplinary) 順序立てた治療計画を立案すること (Sequential treatment planning) を心がけました。

今回欠損補綴および下顎の偏位をともなう症例で、中心位にて咬合再構成をおこなう治療計画をたてました。

ファーストプロビジョナルの段階ではありますが、診断の甘さ、資料の取り忘れなど、多々反省点はあります。

今までの治療、今後の治療へのご意見を頂けたら幸いです。よろしくお願ひします。